

令和2年9月2日招集

## 茂原市議会定例会会議録（第4号）

### 議事日程（第4号）

令和2年9月11日（金）午前10時00分開議

第1 認定案第1号から第7号並びに  
議案第1号から第9号までの  
質疑後委員会付託

第2 休会の件

# 茂原市議会定例会会議録（第4号）

令和2年9月11日（金）午前10時00分 開議

○議長（ますだよしお君） おはようございます。ただいまから本日の会議を開きます。  
現在の出席議員は21名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

## 議 事 日 程

○議長（ますだよしお君） 本日の議事日程はお手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

### 認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第9号までの質疑後委員会付託

○議長（ますだよしお君） それでは、これより議事日程に基づき議事に入ります。

議事日程第1「認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第9号までの質疑後委員会付託」を議題とします。

これより質疑に入ります。

最初に、認定案第1号「令和元年度茂原市一般会計歳入歳出決算認定について」であります  
が、本案については、議会運営委員会の協議に基づき決算審査特別委員会を設置し、その席で  
細部については審査を願うこととし、本議場においては、市長の政治姿勢等に係る大綱のみに  
ついて質疑を願うこととしたいと思っておりますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがって、そのように決定しました。

それでは、最初に認定案第1号「令和元年度茂原市一般会計歳入歳出決算認定について」大  
綱的な質疑を許します。三橋弘明議員。

○19番（三橋弘明君） それでは、認定案第1号についてお伺いたします。実質収支が15億  
5893万5000円の黒字となっております。歳入が340億円弱の中で、経常一般財源額は幾らであ  
ったのかをまず伺います。

○議長（ますだよしお君） 当局の答弁を求めます。企画財政部次長 中村一之君。

○企画財政部次長（中村一之君） 普通会計において、歳入339億8581万3000円に占める経常  
一般財源につきましては174億3167万8000円でございます。

○議長（ますだよしお君） 再質問ありますか。三橋弘明議員。

○19番（三橋弘明君） 175億あったの、経常一般財源。その確認と、あと実質収支の黒字の要因を伺います。

○議長（ますだよしお君） 答弁を求めます。企画財政部次長 中村一之君。

○企画財政部次長（中村一之君） 1問目の一般財源額でございますが、174億3167万8000円でございます。

次に、実質収支黒字の要因についてでございますが、実質収支15億5800万余の黒字の要因でございますが、災害対応の予算に不足が生じないよう、想定できる最大限の被害想定を行い事業費を計上したことから、災害関係で7億9500万余、並びに予備費で9700万余、その他、扶助費で1億9300万余の不用額が生じたためでございます。

○議長（ますだよしお君） さらに質問ありますか。三橋弘明議員。

○19番（三橋弘明君） 私の聞き方が悪かった。経常一般財源というのが、約340億円弱の予算の中で経常収支が95%なら、俗に言う真水の部分というんですか、その辺が幾らぐらいあって、それで15億円残ったという。

それとあと一つは、その15億円のうち7億円とか8億円が災害関係ですと。そうすると、もう7億円ぐらいあるわけで、だから、やっぱり市民の要望とか負託、特に、また教育だとあれですけど、教育関係の予算は待ったなしですから、そういうものに、7億円残すんじゃなくて、もう少し市民要望に応じて使ってもらいたいということの要望と、その百七十何億というの、私の聞き方が悪かったのかもしれないけど、もう一度お願いします。

○議長（ますだよしお君） 企画財政部次長 中村一之君。

○企画財政部次長（中村一之君） 経常一般財源につきましては、毎年度継続して収入される財源のうち、用途が特定されずに自由に使える収入のことでございます。具体的に申し上げますと、都市計画税を除く市税ですとか普通交付税、各剰余金、各交付金がこの金額に相当するものでございます。

次に、市民要望についての御質問でございますが、令和元年度は、厳しい財政状況に加えまして、災害対応を行ったことから、18億9500万余の財政調整基金を取崩しにより財源不足を補足することとなりました。緊急時に備え積み立ててきた財政調整基金により、災害はもとより新型コロナウイルス感染症にも対応できたものと考えております。今後も市民の皆様の御意見、御要望を伺いながら、様々な状況に対応できるよう準備をしまいたいと思います。以上です。

○議長（ますだよしお君） 他にありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に認定案第2号「令和元年度茂原市特別会計国民健康保険事業費歳入歳出決算認定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に認定案第3号「令和元年度茂原市特別会計農業集落排水事業費歳入歳出決算認定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に認定案第4号「令和元年度茂原市特別会計駐車場事業費歳入歳出決算認定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に認定案第5号「令和元年度茂原市特別会計介護保険事業費歳入歳出決算認定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に認定案第6号「令和元年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費歳入歳出決算認定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に認定案第7号「令和元年度茂原市下水道事業会計決算認定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第1号「令和2年度茂原市一般会計補正予算(第5号)」について質疑を許します。大柿恵司議員。

**○6番(大柿恵司君)** よろしく申し上げます。令和2年度一般会計補正予算(第5号)の観光振興事業のロケツーリズムコンテンツ造成事業委託料について、御質問申し上げます。

本事業は、国費100%で補助額が2000万円の実証事業となっています。実証とは、確実な証拠、確証、確かな証拠をもって証明すること、事実によって明らかにすることという意味があります。2年前ですけれども、木更津のアウトレットモールまで高速バスを就航させよう、運行させようと、茂原市も340万円ほど負担して実証事業は行われましたが、成果なく終わりました。アウトレットの品物は、安いとはいえ人気ブランドが多くて、私が茂原で買物するような品物と違い、やはり高いです。そして、若い人向けのものが多い。そのような客層は、マイカーで高速を飛ばして木更津に向かいます。ですので、私は初めから高速バスのニーズはないも

のと思っておりました。このことにつきましては、まだ、なぜ実証できなかったのかの報告は受けておりません。早急に御報告くださるようお願いいたします。

さて、質問に移ります。ロケツーリズムコンテンツ造成事業は、何を実証しようとする事業なのか、お伺いします。

○議長（ますだよしお君） 当局の答弁を求めます。経済環境部次長 山本茂樹君。

○経済環境部次長（山本茂樹君） この事業につきましては、観光庁による誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業に応募している事業となりますので、新たな観光資源を開発する取組や、今ある観光資源をより安全で集客力の高いものへと磨き上げることにより、魅力的な滞在コンテンツとなり得るかを実証しようとする事業でございます。以上です。

○議長（ますだよしお君） 再質問ありますか。大柿恵司議員。

○6番（大柿恵司君） 茂原市としての具体的な事業内容やその目的、効果をお伺いします。

○議長（ますだよしお君） 答弁を求めます。経済環境部次長 山本茂樹君。

○経済環境部次長（山本茂樹君） 事業内容といたしましては、今までロケ誘致により撮影支援を行った映画やドラマなどの作品のワンシーンを活用したロケ地パネルの設置や、また、来年公開予定の映画に制作段階からの支援を実施することで可能となるロケ体験のツアーなどを行う予定となっております。今までのロケ地やロケそのものを観光資源とし、ロケの町としての認知度向上による誘客によって、地域経済の活性を図ってまいります。以上です。

○議長（ますだよしお君） さらに質問ありますか。大柿恵司議員。

○6番（大柿恵司君） この事業の成果が確実に出るように、どのように取り組むのかお伺いします。

○議長（ますだよしお君） 経済環境部次長 山本茂樹君。

○経済環境部次長（山本茂樹君） ロケツーリズムにつきましては、シティープロモーションの一環として、平成30年より地方創生推進交付金を活用し、千葉もばらロケーションサービスを設立、官民一体となって事業に取り組んでおります。本事業につきましては、観光庁の事業であることから商工観光課の予算としてしておりますが、事業に関しましては、現在ロケツーリズムを担当しております企画政策課と連携し、全庁一体となって取り組んでまいります。以上です。

○議長（ますだよしお君） 他にありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、次に議案第2号「令和2年度茂原市下水道事業会計補正予算（第1号）」につい

て質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第3号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第4号「茂原市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。三橋弘明議員。

○19番(三橋弘明君) 議案第4号についてですけども、豊岡幼稚園は令和3年3月末をもって閉園するわけですが、閉園に際し、閉園式のようなことを考えておるのか伺います。

○議長(ますだよしお君) 答弁を求めます。教育部次長 渡辺裕次郎君。

○教育部次長(渡辺裕次郎君) 豊岡幼稚園の閉園式でございますが、3月下旬に閉園式、お別れの会を実施する予定でございます。以上です。

○議長(ますだよしお君) 三橋弘明議員。

○19番(三橋弘明君) 豊岡幼稚園は50年余の歴史がございますので、厳粛に粛々と閉園式をお願いいたします。

あと、跡地利用については、どのように考えているのか伺います。

○議長(ますだよしお君) 答弁を求めます。企画財政部次長 中村一之君。

○企画財政部次長(中村一之君) 豊岡幼稚園の跡地利用につきましては、今後、庁内検討会議において行政需要の検討を行い、具体的な利用案がない場合には、民間企業での活用を視野に入れて、最も有効な活用方法を検討してまいりたいと考えております。以上です。

○議長(ますだよしお君) 三橋弘明議員。

○19番(三橋弘明君) 民間事業者というお話ですけども、あそこは豊岡小に隣接しておりますし、豊岡小の職員の駐車場とか学童保育、また豊岡地区の災害備品用の倉庫とか、地域のそういう民間事業者という、そんなに広いあれじゃないですので、民間の方がほかに手を挙げるというのもあれですけども、地元のために何か有効利用していただきたいと思います。以上です。要望です。

○議長(ますだよしお君) 他にありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第5号「茂原市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第6号「契約の締結について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第7号「教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第8号「教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、次に議案第9号「損害賠償額の決定及び和解について」質疑を許します。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、質疑を終結します。

ここでお諮りします。ただいま議題となっております認定案第1号については、11人の委員により構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、閉会中の継続審査としたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。したがって、そのように決定しました。

ただいま設置されました決算審査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、議長から指名します。その氏名を事務局長に朗読させます。

○事務局長(内山千里君) それでは、申し上げます。1番飯尾 暁議員、7番向後研二議員、8番杉浦康一議員、9番はつたに幸一議員、12番山田広宣議員、13番前田正志議員、15番中山和夫議員、16番山田きよし議員、17番鈴木敏文議員、19番三橋弘明議員、21番常泉健一議員。以上でございます。

○議長(ますだよしお君) 以上の11人を決算審査特別委員会委員に指名します。

続いてお諮りします。ただいま議題となっております議案第7号から第8号については、人事案件のため、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。したがって、議案第7号から第8号については、委員会付

託を省略することと決定しました。

なお、その他の議案については、お手元に配付の議案付託表のとおり、各所管委員会にその審査を付託します。

お諮りします。ただいま付託しました議案のうち、認定案第2号から第7号については、議会運営委員会の協議に基づき、各所管委員会における閉会中の継続審査に付したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。したがいまして、認定案第2号から第7号については、閉会中の継続審査に付することと決定しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

### 休 会 の 件

○議長（ますだよしお君） 次に、議事日程第2「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明12日から16日までは報告書作成等のため休会としたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

以上で、本日の議事日程は終了しました。

次の本会議は17日午後1時から開き、議案の総括審議を行います。

本日は、以上で散会します。御苦労さまでした。

午前10時21分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

### ○本日の会議要綱

1. 認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第9号までの質疑後委員会付託
2. 休会の件



○出席議員

議長 ますだ よしお 君

1番	飯尾 暁 君	2番	西ヶ谷 正 士 君
3番	石毛 隆 夫 君	4番	岡 沢 与志隆 君
5番	平 ゆき子 君	6番	大 柿 恵 司 君
7番	向 後 研 二 君	8番	杉 浦 康 一 君
9番	はつたに 幸 一 君	10番	小久保 ともこ 君
11番	田 畑 毅 君	12番	山 田 広 宣 君
14番	金 坂 道 人 君	15番	中 山 和 夫 君
16番	山 田 きよし 君	17番	鈴 木 敏 文 君
19番	三 橋 弘 明 君	20番	竹 本 正 明 君
21番	常 泉 健 一 君	22番	市 原 健 二 君

☆

☆

○欠席議員

13番 前 田 正 志 君

☆

☆

○出席説明員

市長	田中豊彦君	副市長	豊田正斗君
教育長	内田達也君	理事	中村光一君
総務部長	山田隆二君	企画財政部長	麻生新太郎君
市民部長	久我健司君	福祉部長	関屋典君
経済環境部長	飯尾克彦君	都市建設部長	渡辺修一君
教育部長	岩瀬裕之君	総務部次長 (総務課長事務取扱)	田中正人君
企画財政部次長 (企画政策課長事務取扱)	中村一之君	市民部次長 (生活課長事務取扱)	地引加代子君
福祉部次長 (社会福祉課長事務取扱)	花沢春雄君	経済環境部次長 (商工観光課長事務取扱)	山本茂樹君
都市建設部次長 (土木建設課長事務取扱)	白井高君	都市建設部次長 (建築課長事務取扱)	高橋啓一君
教育部次長 (教育総務課長事務取扱)	渡辺裕次郎君	職員課長	平井仁君
財政課長	木島成浩君		

————— ☆ ————— ☆ —————

○出席事務局職員

事務局長	内山千里
局長補佐	鶴岡隆之
議事係長	金坂賢